

「駒ヶ根 水と命を守る会」発足！

今年6月、宮田村大久保地区の松原工業団地内に、廃棄物最終処分場の建設計画が出てきました。計画では、一般廃棄物と産業廃棄物を埋め立てるとし、その中に国の基準値以下(8,000 Bq/kg以下)の「放射性物質を含む一般廃棄物」が含まれるとしています。

計画予定地は、天竜川と太田切川付近。合流点には、駒ヶ根市下平地区の農業用水の取水口もあります。

この最終処分場建設による影響を憂い、処分場計画地の半径1kmに該当する下平、町四区、東伊那と近隣の中沢区の4区が発起人となり、対策組織として「駒ヶ根 水と命を守る会」を発足させました。

この会には、趣旨に賛同していただいた、地域内の産業・教育、女性グループ等も参加しています。

今後、駒ヶ根市全域の問題として市内住民はもとより、広く天竜川流域に住む人々へ、危険性等を訴え、建設阻止に向けた学習会や反対運動を展開していきます。また、建設断固阻止に向け、宮田村の「宮田の環境を守る会」と連携を図ります。



H27年11月17日の総会 会の役員選出、当会の規約や趣旨の確認が行われました。

駒ヶ根 水と命を守る会 役員 (敬称略)

会長	中坪 宏明	下平区
副会長	小松 由喜一	下平区
〃	宮脇 定義	町四区
〃	小池 慶一	東伊那区
〃	野口 博美	中沢区
〃	松崎 邦彦	土地改良区
事務局	気賀沢 邦夫	下平区
顧問	加治木 今	町四区市議
〃	伊東 正人	東伊那区市議
〃	坂井 昌平	中沢区市議
〃	竹村 誉	中沢区市議
〃	竹村 知子	中沢区市議
相談役	佐々木祥二	県議会議員

多くの不安がある建設計画

この計画には、様々な不安要素があります。

- ①不規則な地下水の流れや増水による水位変動等に対し、安全確保できる土地なのか？
- ②風評による定住促進や観光、産業への悪影響がでるのでは？
- ③天竜川下流域での米等農産物の生産と販売に悪影響が出るのでは？
- ④天竜川、太田切川の増水による影響は？
近くには活断層もあり不適地では？

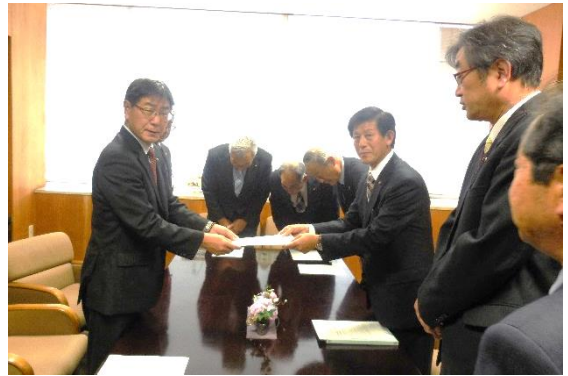
このほかにも、放射能による健康被害や、有害物質の流出による危険性等、事が起きてからでは、手遅れとなる心配が山ほどあります。

最終処分場が必要なことは分かりますが、なぜ、この場所なのでしょう？

杉本市長へ「反対要請書」を提出！

11月19日、当会では、処分場建設に断固反対する「宮田村大久保地区における廃棄物最終処分場に断固反対する要請書」を、直接、杉本市長へ手渡しました。

会長、副会長等役員が出席し、地域住民の強い反対の思いを汲んで、当計画が中止されるよう、市長として、また行政として強力な指導と配慮を要請しました。



問題点を指摘！ 専門家による学習会を開催

これまで、処分場建設計画に関する学習会を2回開催しました。

1回目は、11月1日に、廃棄物問題を研究する関口鉄夫氏を招き、下平一心館で開催、約200人が参加しました。

2回目は、11月30日に、環境・地域問題に詳しい茅野恒秀氏（信大准教授）を招き、約160人が駆けつけました。



H27年11月1日 下平区主催で東伊那区、町四区へも呼びかけ実施。建設予定地の地質、施設維持管理に関し、数多くの問題点が指摘された。また、反対組織発足の提案があり、同意を得た。

【これまでの経過】

- 4月 業者が、宮田村の建設予定地の一部を取得
- 6月 業者から宮田村へ事業概要の説明（宮田村）
放射性物質含有の焼却灰等を含むことが判明
- 7月 業者より駒ヶ根市へ事業概要の説明
市関係区へ建設計画に関する情報提供
宮田村大久保区から市関係区へ学習会への参加協力要請
宮田村大久保地区で反対署名と要請書行動（宮田村）
- 9月 宮田村で「宮田の環境を守る会」発足（宮田村）
- 9月 駒ヶ根市議会全員協議会にて業者資料を報告
市関係地区内の企業等へ建設計画の情報提供
- 10月 「宮田の環境を守る会」主催の学習会開催（宮田村）
- 11月 関口鉄夫氏を招き学習会を開催
反対組織の設立準備会を実施
「駒ヶ根 水と命を守る会」発足
「宮田の環境を守る会」が県へ要望書と署名を提出（宮田村）
「駒ヶ根 水と命を守る会」が市長へ反対要請書を提出
茅野恒秀氏を招き学習会を開催



H27年11月30日 茅野氏による学習会。立地条件や工法、監視体制、天竜川流域への被害の危険性などの当計画の問題点、過去の住民運動等を学んだ。

「放射性物質」・・・放射線を出す物質のこと。
「放射能」・・・放射線を出す能力のこと。
「ベクレル (Bq)」・・・放射能の強さを表す単位。
放射線物質から1秒間に放射線が何回出るかを表す。
「シーベルト (Sv)」・・・放射線による人体への影響を表す単位。
数値が大きいほど、人体への影響が大きい。

1 Svの1,000分の1=1m Sv (1ミリシーベルト)
1m Svの1,000分の1=1μ Sv (1マイクロシーベルト)

【発行】
駒ヶ根
水と命を守る会
会長 中坪宏明